



新星

Shinsei
2017 Vol.22

2017年5月17日 発行

医療法人 厚生会 道ノ尾病院「新星」Shinsei 編集部
〒852-8055 長崎市虹が丘町1番1号
TEL 095-856-1111 FAX 095-856-4755

題字：松本 寿美子



CONTENTS

- 2 第9回満足度調査結果報告
- 3 歯周病について／道ノ尾・虹が丘病院合同摂食嚥下勉強会の紹介
- 4 行動制限最小化委員会「東京都立松沢病院/三和中央病院 病院見学」
- 5 部署紹介⑥／新規開設「居宅介護支援事業所にじいろ」
- 6 入院について⑥／入職式を終えて
- 7 家庭でできる食中毒対策
- 8 花まつりを終えて／ハワイの看護学生が見学に来院

基本理念 患者第一主義

基本方針

- 挨拶と笑顔をもって皆様（患者・家族）に接します
- 疾病や治療に対して十分な説明と同意に基づき、患者本位の医療を提供します
- 患者の権利を認識し、尊重します
- 地域における責務を認識し、開かれた病院を目指します
- 職員研修を行い、常に研鑽に努めます
- 健全な病院経営に努めます
- 患者の社会復帰に努めます



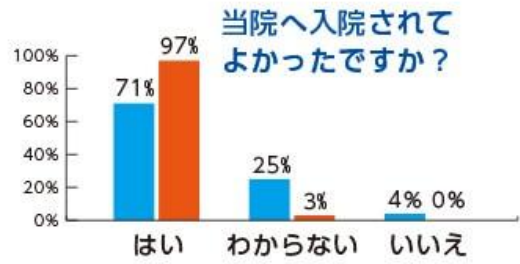
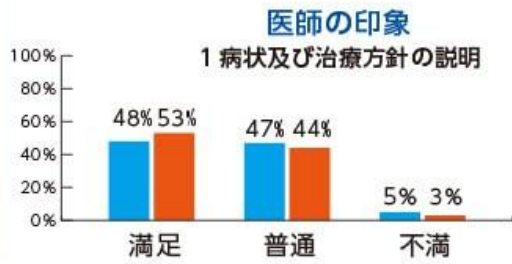
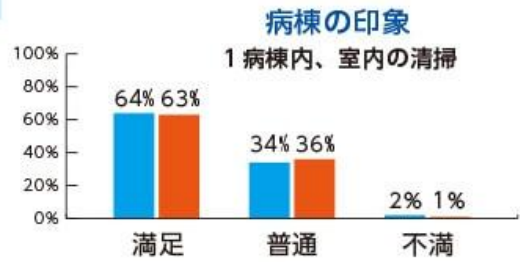
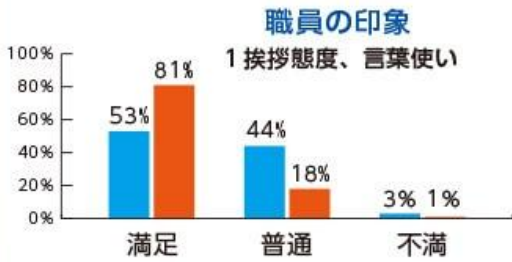
第9回 満足度調査

結果発表

私達は、「患者様第一主義」を念頭に日々患者様に寄り添ったサービスの提供に取り組んでいます。今回は、さらなるサービスの向上を目指し入院患者様のご家族様を対象に加えアンケートによる満足度調査を実施しました。

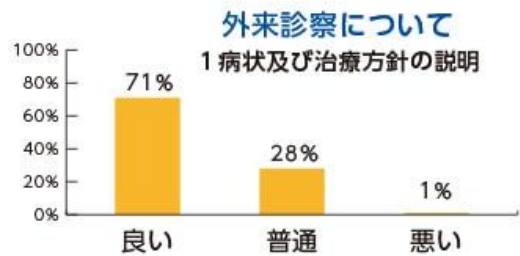
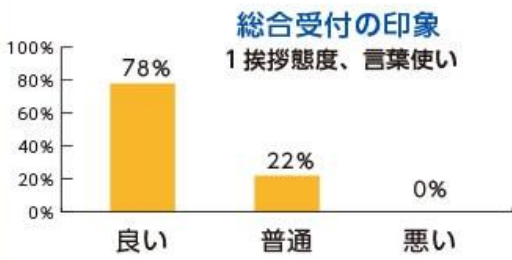
入院

■ 入院患者 ■ 家族



外来

■ 外来



今回、掲載したアンケート結果以外に食事に関する事や入浴に関する事など少数ではありますがご指摘頂いた事については患者様・ご家族様に満足して頂けるよう改善に努めていきたいと思っております。今回、アンケートにご協力頂き皆様ありがとうございました。

満足度調査委員会



歯のはなし

今回は歯周病についてのおはなしです。

歯周病とは

歯垢（プラーク）の中の細菌によって歯肉の炎症を引き起こし、やがては歯を支えている骨を溶かしていく病気のことです。

どんなふうになるの？

歯肉炎



ハミガキの時、時々血がでる
歯ぐきに少し赤い部分がある

歯ぐきに歯垢がいつも付着
一部に歯石がある

軽度



ハミガキの時、血が出る
歯ぐきが赤くなる
歯が浮く感じがする
歯垢に厚みが増えてくる
歯石がある

中程度



歯が長くなったような感じ
歯ぐきははれる。膿がでる
口臭が気になる
多量の歯垢
歯石も多い

重度



歯がグラグラになった
歯ぐきからいつも膿がでる
口臭がひどい
歯ぐきの中に多量の歯垢や
歯石がついている

歯周病は動脈硬化を悪化させ、心疾患や脳血管障害を引き起こす可能性があります。

糖尿病の合併症で相互に悪影響を及ぼします。

早産、低体重児出産や関節リウマチのリスクを高めます。 などなど

どうすればいい？

歯みがきの習慣と規則正しい生活

定期的な歯科受診をお勧めします。

道ノ尾病院・虹が丘病院 合同摂食・嚥下勉強会

平成27年4月に始まった「摂食・嚥下の勉強会」を今年も開催致します。
同一法人ではありますが、病院の壁を取り払い合同で摂食・嚥下の勉強会を開催しております。

今年は毎月第3木曜日夕方のみに行います。

時間：17時15分から17時45分まで

場所：道ノ尾病院 みちのおホール

参加費：無料

3年目の開催となり、スタッフも増え、さらなる内容の充実を図っております。

スタッフは医師、看護師、歯科衛生士、薬剤師、言語聴覚士、作業療法士、管理栄養士、介護福祉士が関わっております。多職種連携での意見交換の場でもあります。

最新の摂食・嚥下情報を一緒に学んでいきませんか？

多数のご参加をお待ちしております。

	内容	
1	嚥下造影検査	4月20日
2	噛むことの大切さ	5月18日
3	口腔ケア①	6月15日
4	口腔ケア②	7月20日
5	ゼリーの食べさせ方	8月17日
6	高齢者の栄養・食事	9月21日
7	食事の姿勢と自助具	10月19日
8	食事介助	11月16日
9	簡易懸濁法	12月21日

お問い合わせは

(担当) 道ノ尾病院 小嶺

(担当) 虹が丘病院 小林

電話 095-856-1112 (代表)

行動制限最小化委員会

平成28年11月10日、11日 東京都立松沢病院

11月17日 三和中央病院 見学

精神医療において「隔離」「身体拘束」等の行動制限は治療手段のひとつですが、当院においては患者様に対する行動制限を可能な限り必要最小限なものとするために院内で行動制限最小化委員会を組織しております。目標としては「隔離・身体的拘束の最小化・最適化に向けて、病棟の医療チームが隔離・身体的拘束が長期化しているケースに対して、質の高い治療・ケアの提供ができること」すべての行動制限に対し検証し、行動制限の妥当性を検討し、委員会で行われている行動制限の情報収集、行動制限と人権について職員に対する教育や啓蒙等の研修会を行っています。また、委員会の下部組織に多職種で構成されている小委員会があります。

当院では、入院患者様の高齢化や認知症疾患を有する患者様の増加に伴い身体拘束が増加しており、最小化に向けて取り組むべき急務であることから、当院の名誉顧問で行動制限委員長でもある岡崎祐士先生のご縁もあり、小委員会で東京都立松沢病院にて主に行動制限最小化領域に関する見学と研修を二日間。また、長崎市内で同じく精神科病院の三和中央病院で行動制限最小化に向けて積極的に実践を行っている急性期と認知症対応病棟の認定看護師のもとに赴き一日見学や意見交換会を行いました。

松沢病院では、身体拘束を“減らす”のではなく、“無くす”ために看護部のみならず、組織がどう取り組んでいるか理念や実践についての講義を受けました。「一時的に使うという考えではないと拘束は“終わらない」という言葉には強い衝撃を受けました。ハード面（病院設備）の整備と工夫もですが、ソフト面（スタッフの考え方）もしっかり整備されていました。意識づけと意識の継続は当院でも大きな課題となっています。

三和中央病院は、長崎市内の精神科病院のなかでも入院患者数や患者層も当院と比較的近いこともありながら、院内の身体拘束の割合が非常に低いことが特徴です。考え方の中に、「道具があるから行動制限を行う、道具がないと工夫する」ことや、常にスタッフの意識づけを高く持たせることに工夫をされていました。

詳細まではここでは報告できませんが、ふたつの病院の共通点として

- 1 組織のリーダーが強いリーダーシップを持って病院改革に当たったこと
- 2 職員の意識改革、意識継続に力を入れることが挙げられます。

当院でも、この研修を活かし松本一隆院長の指揮の下で患者様に対して質の高い医療提供、行動制限最小化を目指して取り組み続けたいと考えております。



松本一隆院長・岡崎祐士先生、小委員会一同

部署紹介コーナー

部署の特徴

男女混合の療養病棟。統合失調症や認知症の方などで長期になった方が入院生活を送られています。「安全な療養生活に配慮し質の高い看護を提供する」を目標に日々看護に当たっています。

○スタッフの資格

珠算1級、簿記1級、電卓3級、防火管理者、認定看護師、SST初級・中級、大型運転免許、船舶1級、ヘルパー2級、普通2種免許、ケアマネージャー、大型自動二輪



○スタッフの趣味

アウトドア全般、トレッキング、ソフトボール、フットサル、温泉めぐり、カラオケ、バレーボール

○部署の研究・業績

心身のリラクゼーションを目指した補完・代替療法～双方の尊厳が手を介して伝わって～ (2016.松下 草野)

幻聴によるストレスを傾聴で緩和させることを目指して～ストレスコーピングに着目した関わりから見えてきたもの～ (2015.吉田)

◀取材時は古賀師長ですが平成29年4月より吉崎師長になりました。

スタッフ紹介

看護師長：1名 看護主任：1名
看護スタッフ：12名 看護アシスタント：5名
作業療法士(兼務)：1名
精神保健福祉士(兼務)：1名
病床60床 1日平均患者数：60.0名
(H29.3月現在)

居宅介護支援事業所にじいる を開設しました

介護の事で悩み事や分からない事はありますか？

居宅介護支援事業所 にじいる 開設の御挨拶

この度、居宅介護支援事業所 にじいる を開設致しました。

これもひとえに皆様方の御支援の賜と深く感謝いたしております。

今後はご利用者様のよき支援者となれるように懇切丁寧に誠実な心を持って、より良いケアマネジメントで地域福祉へ貢献ができるように懸命の努力をいたす所存でございます。何卒、温かいご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

居宅介護支援事業所 にじいる では、皆さまが住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援させていただきます。

◎家族の都合で、土日訪問してほしい。

◎急な退院が決まっているいろいろ相談したい。などのご要望にも対応させていただきます。

また、これから介護保険を利用したいが、介護保険の利用方法が分からない方や、介護の事で悩んでいる事、分からない事がある方、どんな些細な事でも構いません。

まずはお気軽にお電話下さい

電話：095-894-1851 (道ノ尾病院 デイケア棟3F)

担当者名 渋江

入院について

連載5回目

携帯電話・スマートフォン・タブレット (iPad等) ・パソコンについて

* 主治医の許可を受け病棟内のルールに従って頂き使用をお願いします。入院時に誓約書が必要になります。



①個室契約者は、自室にて24時間所持できます。それ以外の部屋の方は起床(6時)~消灯(21時)までとし、この時間以外は看護室でお預かりします。

②通話は、他者の迷惑にならない場所(個室、面会室、電話ボックス内、ベランダ)での使用に心がけていただきます。



③病院敷地内の撮影は禁止しておりますので、カメラ機能がついている機器で、病院敷地内の写真や動画を公開されますと個人情報保護法に抵触する場合がありますので注意をお願いします。

④所持や使用が治療の妨げとなると主治医が判断された場合は制限させていただきます。

⑤使用に関しては必ずマナーモードに設定し、光や音がもれないようにご配慮をお願いします。

⑥スマートフォンのゲーム、タブレット、パソコンの使用は自床以外では使用しないようにお願いします。



2017年度入職式を終えて



4月3日桜が開き始めた暖かい天候に恵まれ、虹が丘病院と合同で入職式が行われました。道ノ尾病院には新しい職員18名が初めての制服に腕を通し、期待と不安で少し緊張した雰囲気の中、式が終了しました。

理事長、院長からは、患者様へサービス向上に努めてほしいと励ましの言葉もあり、これから研修期間に入ります。研修を受けながらたくさんのことを学び、新しい職場で頑張ってくださいと思います。

新入職員の声

精神科勤務は初めてで分からないことが沢山ありますが、先輩看護師の方々にご指導をいただきながら、患者様の心に寄り添い信頼される看護師になるよう日々努力していきます。

看護部 大澤

不安だらけですが、まずは病院の雰囲気早く慣れたいと思います。そして、患者様にとっておいしい食事が提供できるよう、精一杯頑張りたいです。

管理栄養士 坂本

まだ慣れない点が多く様々な面でご迷惑をおかけするとは思いますが、1つ1つを丁寧に一生懸命取り組ませて頂きますのでよろしくお願い致します。

コメディカル心理 井上・御所



『デイケアで茶会「初稽古」を行いました』

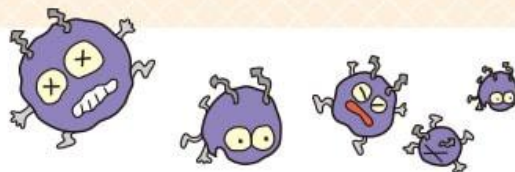
2月24日に、今年初めてのお茶会を催しました。1月に行う初釜は、2月に開催すると「初釜」とは言わず、「初稽古」と言うそうです。お菓子はデイケアの職員の手作りでもぎ大福が添えられていました。

今年もデイケアのメンバーが美味しいお茶を、素晴らしいお点前で点てられ大変喜ばれました。患者様、先生、職員と100名以上の方々においでいただき、大盛況でした。デイケアのメンバーは普段から立派なお人柄の先生に来て頂き、熱心にご指導していただいております。お陰様で無事、初稽古を終了することが出来ました。

又、毎年恒例の花祭りで行う「おかたののだて杜」での野点も大好評です。桜の花の下で点てるお茶も格別で、患者様の御家族や地域の方々にも喜ばれております。



家庭でできる食中毒対策



気候も穏やかになり、さわやかな季節となりました。

これから、湿気の多くなる梅雨を経て、暑い夏を迎える前に、食中毒予防についてご紹介します。

*菌をつけない

●手はよく洗いましょう♪

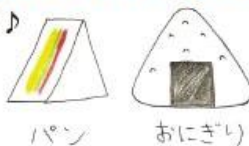


*菌を増やさない

●室温で放置せず、冷蔵庫で保存しましょう♪

※作ったものも、買ったものもすぐに冷やすこと

●消費期限内に食べましょう♪



*菌をやっつける

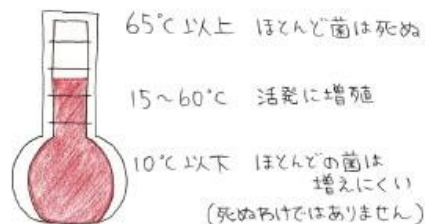
●十分に加熱しましょう♪

●調理器具・食器はよく洗いましょう♪

※ポットのお湯ではなく、ぐらぐら沸かした熱湯がよい★★



スポンジは、毎回必ず、洗剤をよく洗い流して保管しましょう。



ふれあい

花祭りの報告

天候の影響による二度の変更を経て、4月5日(水)にふれあい花祭りが開催されました。

アトラクションでは、長崎工業高校吹奏楽部様・虹ヶ丘自治会婦人部様にご出演いただき、大変賑やかな催しとなりました。会場内には多くの売店やバザーが店を連ね、皆様買い物を楽しんでおられました。花冷えする中での開催にもかかわらず、多くのご家族や地域の方に足を運んでいただきましたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。



ハワイの看護学生が道ノ尾病院へ見学に来られました(2回目)

3月28日の午前中、外国からのお客様がありました。ハワイカウアイコミュニティカレッジの看護学生10名と先生2名です。一行は、長崎大学保健学科の先生2人と共に(1人は通訳)約2時間かけての病院見学をおこないました。

まず、会議室にて理事長より病院の歴史などのお話を聞き、スライドによる病院の説明を行いました。ハワイをはじめアメリカでは医療費が高く、保険も民間保険ですので、長期の入院ができないシステムです。そのためホームレスなどの社会的問題があります。道ノ尾病院では長期入院の患者が安心して医療を受けられ、かつ社会復帰活動も行われていることがすばらしいと感想をいただきました。

それから、デイケア棟の見学。宿泊型自立訓練事業所(ふれあい)、就労継続支援B型事業所(かいこう)を見学しました。学生さんはさほど緊張もなく終りリラックスした感じでした。女性の方が多く、皆さん笑顔が素敵でした。まだ肌寒い気温でしたが、半そでの方もいて、日本の寒さを感じて大変だったと思いました。

利用者の方とも積極的に話しかけをされていて、利用者の方も笑顔で返事をしていました。とても良い刺激になったと思います。今年中に韓国からの見学も受け入れを計画しています。道ノ尾病院が国際的に有名とは言えませんが、多くのところから認められた病院、社会復帰の施設となっていると考えています。



医療法人厚生会 道ノ尾病院

- みちのおメンタルクリニック
- 就労支援事業所 ワークステーション かいこう
- 宿泊型自立訓練事業所 ふれあい
- 訪問看護ステーション すみ香
- ヘルパーステーション にじいろ
- 相談支援事業所 にじいろ
- 居宅介護支援事業所 にじいろ
- サービス付き高齢者向け住宅 れいんぼうハウス滑石

社会福祉法人新生会

- 特別養護老人ホーム 望星荘
- 障害者支援施設 虹が丘学園

【医療法人厚生会 道ノ尾病院ホームページ】

<http://www.michinoo.or.jp>

道ノ尾病院

検索



モバイルの方



スマートフォンの方

